

国際空手道連盟・組手試合ルール

①【勝敗】

組手の勝者は一本勝ち・判定勝ち・相手の反則・失格による勝ちにより決定される。

②【一本勝ち】

反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ち等を瞬間的に決め、相手選手を3秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させた時は一本勝ちとする。

③【技有り】

・反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ち等を瞬間的に決め、相手選手が一時的にダウンもしくは、戦意喪失し3秒以内に戦う意思がもどった時、また倒れはしないがバランスを崩した時は技有りとする。

・足掛け技を含めて、ダウンさせ即座に下段突きを決めたときは、タイミングによって技有りとする事もありうる。

・幼年、小学、中学、高校の部は、ヘッドガード(防具)着用のため、タイミングよく的確に上段廻し蹴りがヒットした場合は、技ありとする。なお、幼年部、小学部に限り、前蹴りが的確に入り尻餅をついた場合も、技ありとする。

④【判定】

・一本勝・失格がない場合は、主審1名、副審4名のうち3名以上の審判の判定で決める。

判定が決まらない場合、延長戦2分間を行う。

・延長戦を2回繰り返しても決まらない場合は体重差7kg以上を有効とする。それでも決まらない場合は、最終延長戦とする。

⑤【反則】

・拳・手刀・肘・頭突き・貫手による顔面・首への攻撃。但し顔面を牽制することは自由である。

- ・金的蹴り
- ・倒れた相手への攻撃。
- ・その他、審判がとくに反則とみなした時。
- ・相手を掴んだ場合。
- ・首から上へ手掛けをした場合。
- ・何度も場外へ逃げた時。但しこれも審判の判定に委ねる
- ・主審の判定により、とくに悪質な試合態度とみなされた時
- ・選手はいかなることがあっても、道衣を掴んではいけない。その判断は主審に委ねる。
- ・反則は悪質なものを除き1度目で「注意1」、2度目で「注意3度目で「減点1」、4度目が「減点2」で失格となる。
- ・悪質な反則は1回で減点とする場合がある。(故意の顔面掴み等)

⑥【失格】

- ・試合中、審判の指示に従わない時。
- ・出場時間に遅れたり、出場しない時。
- ・見合ったままの状態でも1分以上経過した時。
- ・粗暴な振る舞い、悪質な試合態度と見なされた時。
- ・減点を3回重ねた時。

⑦【棄権・欠場】

- ・正当な理由なくして試合を放棄してはならない。但し下記の場合は例外とする。
- ・大会主治医の診断を受けたその結果、試合 続行不可能と見なされた時。
- ・試合直前または試合中、本人に関係する不慮の事故(家族に不幸が生じた場合等)が発生し、審判長、実行委員長、大会弁護士が協議の上、退場を許可した時。

⑧【試合時間】

種目		本戦	延長戦	体重判定		最終延長戦
幼児の部		40秒	40秒	軽い方が勝者		/
小学男子・小学女子		1分	1分	軽い方が勝者		
中学男子・女子の部		1分30秒	1分	軽い方が勝者		
高校男子の部		1分30秒	1分	軽い方が勝者		
一般女子の部		本戦 2分	延長戦 2分	体重判定 3kg以上	再延長戦 2分	
一般男子の部	予選	本戦 2分	延長戦 2分	体重判定 5kg以上	再延長戦 2分	どちらかに上がる
	準決勝～	本戦 3分	延長戦 2分	再延長 2分	体重判定 7kg以上	

⑨【組手試合種目・選手防具着用義務】

(大会規定のサポーター、防具着用) *選手はマスクを着用

種目		ヘッドガード	マウスピース	拳	膝	脛	胴	ファールカップ	アブドメントガード								
幼児の部 (軽量級-19kg・重量級+19kg)		○	×	○	任意	○	×	○	×								
小学男子の部	1年	○	×	○	任意	○	×	○	×								
	2年																
3年																	
4年																	
5年																	
6年																	
(軽量級)		-22	-23	-28	-30	-35	-37	○	×								
(重量級)		+22	+23	+28	+30	+35	+37	○	×								
小学女子の部		○	×	○	任意	○	カップシールド 任意	○	任意								
中学男子1年の部	軽量級(-50kg)	○	○	○	○	○	×	○	×								
	重量級(+50kg)																
中学男子2・3年の部	軽量級(-52kg)																
	重量級(+52kg)																
中学女子1年の部	軽量級(-42kg)									○	○	○	○	○	○	○	○
	重量級(+42kg)																
中学女子2・3年の部	軽量級(-50kg)																
	重量級(+50kg)																
高校の部	軽量級(-60kg)	○	○	○	○	○	×	○	×								
	中量級(-70kg)																
	重量級(+70kg)																
一般女子の部	軽量級(-55kg)	×	○	×	○	○	○	○	○								
	重量級(+55kg)																
一般男子の部	軽量級(-70kg)	×	○	×	任意	×	×	○	×								
	無差別(+70kg)																

※参加人数によってクラスが変更になる場合があります。

※大会規定のサポーターは、拳・膝・スネ・ファールカップ 全て布製品とする。(グローブ・革・レザーのものは禁止)

※アブドメントガードは、女性用の下腹部ガードです。

※ヘッドガードは主催者側で準備します。

※ファールカップは道着の下に、カップシールドはTシャツの下に着けて下さい。(女子のTシャツは白色のみ着用)